

ぼくのトカゲ

御油小・3 米田 晟波

キレラはぼくの家族だ  
フトアゴヒゲトカゲで  
まだ〇才で子どもだ  
オーストラリアという外国のさばくに  
住んでいる  
まだ小さいけれど  
とてもかわいい

キレラの名前は家族で決めた  
トカゲの先ぞを  
きょうりゅうの時代までもどすと  
メガキレラ  
という名前だったそうだ  
そこから名前をとった  
とても気に入っている

キレラはいろいろ食べる  
一日一回あげるけど  
野さいはあまり食べない  
野さいがきらいみたいだ

ぼくは野さいがすきだから  
キレラにもがんばって食べてほしい

キレラはだっぴをしっぱいする  
たまにだっぴをして大きくなる  
しっぱいすると死んでしまうらしい  
だから  
だっぴはいつも心ばいだ  
うまくできるとうれしい  
ぼくもキレラに負けないように  
たくさん食べて大きくなろう

キレラはるす番だ  
家族旅行に行くとき  
キレラはるす番  
ぼくはいつしよに行きたい  
でもパパとママに  
「キレラは家にいる方が幸せだ」  
と言われた  
家にのこしておくのは心ばいだ  
死んでしまったらどうしよう  
帰って生きているキレラを見ると  
すごくうれしい  
パパとママもうれしそうだ

キレラはあと八年くらい生きる  
八年後ぼくは十五才  
寒い冬の日も  
暑い夏の日も  
一生けん命お世話をして  
キレラのために  
がんばるぞ  
最後まで